

浜田市工業用水道事業の紹介

1 事業の趣旨

合併前の三隅町時代、昭和 53 年に中国電力株式会社から石炭火力発電所建設の申し入れがあり、昭和 61 年に発電所の土地造成が開始され、平成 7 年に 1 号機が着工し、平成 10 年 6 月に本稼動した。

これに伴い、発電所及び発電所関連で計画されていた誘致企業に工業用水を供給するため、事業が創設された。

2 事業の経緯

工業用水道事業は、三隅発電所に 9,000 m³/日、誘致企業に 1,000 m³/日の合計 10,000 m³/日の給水を行う計画で、平成 6 年 4 月に着工した。

平成 8 年 7 月には三隅発電所への施設が完成し、平成 8 年 8 月から三隅発電所 1 号機に 5,000 m³/日の試運転のための給水を開始した。

三隅発電所 2 号機は 4,000 m³の給水を行う予定で、平成 13 年に着工予定であったが、電力需要の低迷や地球温暖化対策への対応で、一旦は延期されたものの、東日本大震災のあと原子力発電所の再稼動が抑制され、火力発電等の需要が高まる中、令和 4 年 11 月本稼動を目指し、現在建設中である。

また、誘致企業用の施設は、平成 8 年 10 月に着工し、平成 9 年 4 月から 400 m³/日をキーパー(株)三隅工場に供給を開始したが、現在は 100 m³/日を給水している。

平成 17 年には、キーパー(株)の子会社のケーピー(株)が進出し、平成 18 年 6 月から 100 m³/日を供給している。

3 施設の概要

水源は、二級河川三隅川の左岸に 1 箇所、右岸に 2 箇所の水源地を堤内地に設け、3 井 (10,000 m³/日) から地下水を取水している。

各井から第 1 水源地に設置した受水槽に送水し、そこからさらに配水池 (V=1,880 m³) に送水し、配水管でユーザーに給水を行っている。

4 ユーザーの概要

(令和元年 4 月 1 日現在)

給水先事業所	給水件数	契約水量 (m ³ /日)
中電(株)三隅発電所	1	5,000
キーパー(株)三隅工場	1	100
ケーピー(株)	1	100
計	3	5,200

5 事業の概要

- (1) 建設開始年月日 平成 6 年 4 月 10 日
- (2) 完成年月日 平成 8 年 7 月 31 日
- (3) 供給開始年月日 平成 8 年 8 月 1 日
- (4) 固定資産取得価額 約 21 億円
- (5) 水源の種類 地下水
- (6) 配水能力 10,000 m³/日
- (7) 料金 (税抜き額)
 - 基本料金 48 円/m³
 - 特定料金 48 円/m³
 - 超過料金 55 円/m³

※責任使用水量制

基本料金又は特定料金の額の算定については、使用者が1日の間において基本使用水量又は特定使用水量の全部又は一部をしなかった場合においても、これを使用したとみなす。